

## 土壤・水中放射線量測定器 S&DL サーベイメーターをリニューアル

応用地質株式会社(東京都千代田区、社長:成田 賢)は、2012年4月から販売開始した土壤中、河川・水中の底質の放射線量を長期計測できる埋設型の放射線量測定器 S&DL サーベイメーターをリニューアルし、2013年3月から販売致します。



当社が開発した土壤・水中放射線量測定器 S&DL サーベイメーター

### 1. リニューアルした内容

- ・測定パターンに「積算モード」を搭載。(標準仕様)

積算モードでは、ガンマ線のカウント数を積算することにより、超低濃度の放射線量の土壤や水中でも測定値として算出可能となりました。

- ・海中での使用を前提としたチタン製ボディタイプもご用意。(オプション仕様)

従来のステンレスタイプの場合長期連続測定には不向きでしたが、チタン製にすることにより海水に対する耐腐食性を高めました。

- ・アンドロイド端末に対応したバージョンもご用意(オプション仕様)

従来はノートPCで設定やデータ回収を行うことが必須でしたが、スマートフォン・タブレット端末(アンドロイド 4.0 以上)が利用できるようになり、より現場で手軽に使用できるようになります。

### 2. 土壤、河川、地下水および沿岸部底質の中の放射線量をモニタリングする重要性

当社の土壤・水中放射線量測定器 S&DL サーベイメーターは、河川・湖沼の水中や底質、あるいは土壤・地下水に設置することで、連続的な放射線量のモニタリングを適切且つ容易に実施することを目指して開発した装置です。放射性物質の流入の有無を計測することを可能にしました。

また、圃場・畑作地における農作物が育つ土壤、地下水の放射性物質による汚染の有無を明確にすることが可能となり、安全な作物であることが証明できると考えます。河川や海底の底質(水深最大100m以浅)まで挿入して測定することで、魚場の安全性の証明にも利用できると考えます。

### 3. S&DL サーベイメーターの特長と適用性

当社が開発した S&DL サーベイメーターの特長は、次のとおりです。

- 長時間の無人モニタリングが可能(乾電池で最大2ヶ月)
- 測定間隔を変更することが可能
- 電源は乾電池、または、バッテリーで使用可能
- システムを拡張し遠隔監視が可能

また、上記の特長を持つ S&DL サーベイメーターは、以下のような場所や目的に適用可能です。

- 農業用地を含む土壌中
- 農業用水、河川水、地下水、湧水などのモニタリング
- 浄化槽や下水処理場などでのモニタリング
- 河川、海水中の底質中などのモニタリング など

### 4. S&DL サーベイメーターの販売価格

1台当たりの販売価格は次のとおりです。

- 34万円(本体価格)～ 標準仕様(ステンレス製・ノートPCで制御)  
ご要望オプション内容により異なる。

#### <S&DL サーベイメーター 仕様>

- 測定放射線 :  $\gamma$  (ガンマ)線
- 検出器 : GM管
- 耐水圧 : 1MPa(水深 100m の水圧に相当)
- 測定出力 : 0.01~100  $\mu$  Sv/h、又は、CPM 表示
- 測定精度 :  $\pm 20\%$ (出力値に対して)
- 測定間隔 : 11分~24時間間隔で任意設定および積算モード
- データ保存 : 内部メモリー 約 30,000 データ
- 駆動電源 : 単一型乾電池 4 個、または、外部バッテリー
- 出力 : RS232C
- ケーブル長 : 最大 100m
- 耐候性能 : 電池ボックス部は防滴構造
- 寸法・形状 : プローブ  $\phi 41.5\text{mm} \times L483\text{mm}$ 、電池ボックス W150mm  $\times$  B190mm  $\times$  H90mm

#### <オプション>

- 遠隔監視を行う場合の追加ユニット  
i-SENSOR データ通信ユニット <http://www.i-sensor.com/>

#### 【問い合わせ先】

<リリースに関する問合せ>

応用地質株式会社 社長室 川地真人

TEL:03-3234-0811(代)

<製品に関する問合せ>

応用地質株式会社 計測システム事業部 サービス開発部

TEL:029-851-5078